



PEACEBOAT おりづるプロジェクト
ヒバクシャ地球一周～証言の航海～
Global Voyage for a Nuclear-Free World
PeaceBoat Hibakusha Project

ピースボート
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1
TEL03-3363-7561 FAX03-3363-7562



2018年10月17日

第100回ピースボート「おりづるプロジェクト」 核問題を学び、発信するユースを募集します

概要

NGOピースボートは2017年のノーベル平和賞の受賞が決定した「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)の運営団体です。2008年より広島・長崎の被爆者が地球一周の船旅への参加を通して被爆証言を世界に届ける「おりづるプロジェクト」を実施してきました。これまでに170名以上の被爆者が参加し、世界各地の寄港地で被爆証言活動をし、核兵器のない世界を訴えてきました。

第100回ピースボート・南半球クルーズ(2018年12月26日[水]～3月31日[日])では、在ブラジル被爆者の渡辺淳子さんと共に、核兵器廃絶を訴えていく活動をしていきます。ピースボートは本クルーズに参加し、核兵器のみならず、ウラン採掘や原発の問題など、広く核問題について学び、核なき世界の実現に向けて主体性を持って活動していく意志のあるユース(30歳以下)を若干名募集します。選出されたユースは洋上で核問題の専門家から学び、当事者から話を聞く機会が多数ある他、寄港地では「おりづるプロジェクト」の証言・交流プログラムに参加します。

実施クルーズ

- 第100回ピースボート・南半球航路クルーズ
2018年12月26日(水)～3月31日(日)、横浜発着96日間
- 寄港地：14カ国17都市
厦門(中国)、シンガポール、ポートルイス(モーリシャス)、レユニオン島(仏領)、エホアラ(マダガスカル)、ポートエリザベス(南アフリカ)、ケープタウン(南アフリカ)、ウルビスベイ(ナミビア)、リオデジャネイロ(ブラジル)、モンテビデオ(ウルグアイ)、プエノスアイレス(アルゼンチン)、ウシュアイア(アルゼンチン)、バルパライソ(チリ)、イースター島、パペーテ(タヒチ)、ボラボラ島(タヒチ)、アピア(サモア)

洋上講師陣(一部)

- 川崎哲 | ピースボート共同代表、ICAN国際運営委員
- 渡辺淳子 | 在ブラジル被爆者
- 高橋和夫 | 国際政治学者 / 中東専門家
- 東ちづる | 女優 一般社団法人「GET in touch」代表
- 蒲田慧 | ルポライター

募集要項

応募資格や応募方法の詳細、応募資料についてはピースボートのホームページに掲載します。

応募締切：2018年11月18日(日) 書類必着

問い合わせ ピースボート事務局(担当：野口香澄) tel:03-3363-7561

Email: info@peaceboat.gr.jp WEB: <http://www.peaceboat.org/projects/hibakusha>